

形 式：皮膚がん

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	各種癌	
	タイプ	医学専門情報	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Cytokeratin 20 in Human Carcinomas: a new histodiagnostic marker detected by monoclonal antibodies	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	PagetCQ2-3	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Am J Pathol	
	雑誌 ID		
	巻	140	
	号		
	ページ	427-47	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	1992	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Moll R	Institute of Pathology, University of Mainz Medical School
その他著者 1		Löwe A	同上
その他著者 2		Laufer J	同上
その他著者 3		Franke WW	Institute of Cell and Tumor Biology, German Cancer Research Center
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

一次研究の 8 項目	目的	各種癌における cytokeratin20 発現の検討	
	研究デザイン	症例対照研究	
	セッティング	Institute of Pathology, University of Mainz Medical School	
	対象者	各種の原発癌あるいは転移癌 711 例	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (2)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	6		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	7		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	8		1.主要 2.副次 3.その他 ()
9		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
10		1.主要 2.副次 3.その他 ()	
主な結果	癌における CK20 の発現は、正常上皮における発現（胃腸管上皮、尿路系上皮、メルケル細胞）に類似した。大腸癌で最も陽性率が高く（89/93）、その他、移行上皮癌、メルケル細胞癌、粘液産生卵巣腫瘍、胃・胆嚢・膵臓の腺癌で陽性であった。扁平上皮癌や乳腺・肺・子宮の腺癌、非粘液産生卵巣腫瘍、肺小細胞癌では陰性であった。		
結論	癌、特に転移癌の鑑別に CK20 は有用である。		
備考			
レビューワーコメント	レビューワー氏名	清原隆宏	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (IV) 各種癌に対する CK20 の発現を大規模に検討した最初の論文である。	